料金後納

ゆうメール

トヨタ車体企業年金基金

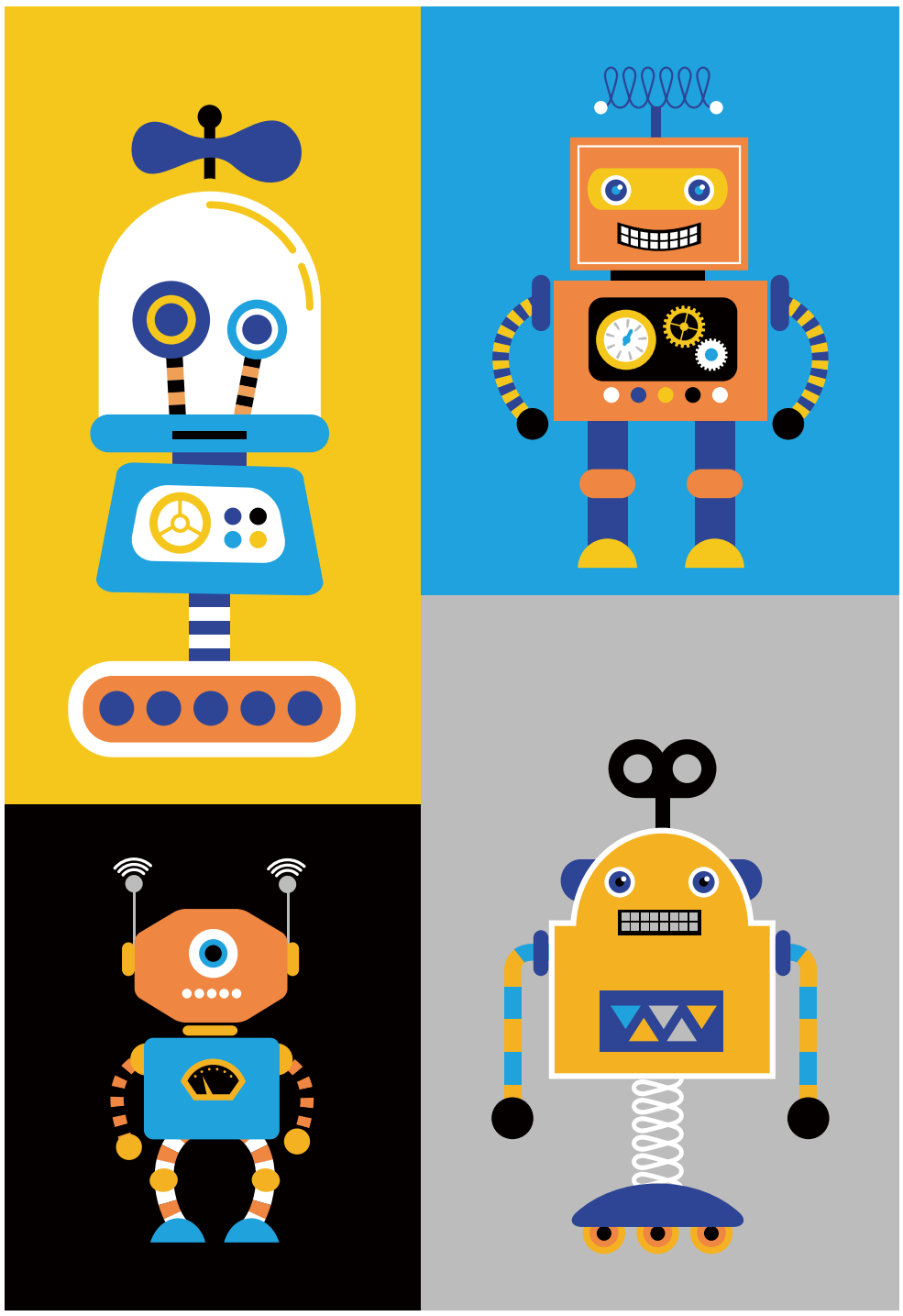
Wealthy Life ウェルシーライフ

2023.10

いつまでも豊かな暮らしのパートナー

P1 基金決算／財政検証

P2 資産運用／
基金からのお願い／
年金一括受け取り



発　行／トヨタ車体企業年金基金
〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町金山100番地 ウェルプラザ
TEL 0566-36-8588
https://www.ty-kenpo-kikin.or.jp/

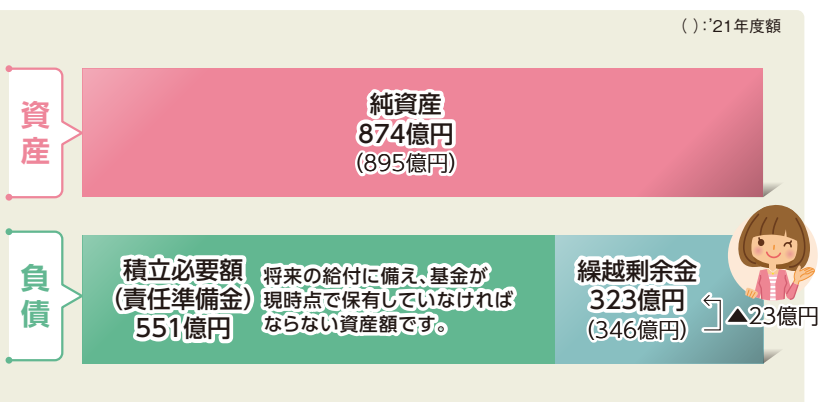
差出人／返還先 AD:DAISEN
〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町金山100番地 ウェルプラザ
トヨタ車体企業年金基金内 AD:DAISEN

’22年度 基金決算

年金経理　’22年度は22.7億円の赤字となり、前年度の剰余金を充当しました。

収入・支出の状況（’22年4月1日～’23年3月31日）

資産・負債の状況（’23年3月31日現在）



この決算は’23年7月19日開催の代議員会で承認されました。

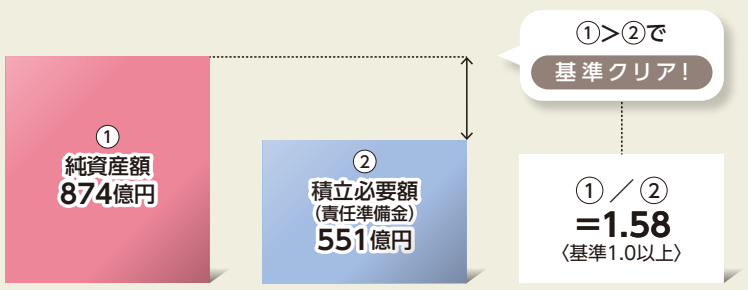
’22年度 財政検証

’22年度の当基金財政は下記の財政検証のとおり、国が定めた**基準を大幅にクリア**しています。当基金では、今後も変わりなくみなさまへ所定の年金額をお支払いします。

国が定めた 2つの基準で 、基金の財政状態をチェックします。

1. 継続基準

年金制度が継続するものとして、年金等を支払ううえで十分な資産があるか?



2. 非継続基準

年金制度が終了しても、最低限保全すべき給付に必要な資産があるか?

資産運用

トヨタ車体企業年金基金の資産運用は、年金を将来にわたり確実にお支払いするために、確かな方針・資産配分に基づいて行っています。

1 資産運用の基本原則

当基金では、年金の支払いを将来にわたり確実に実施するため、資産運用を安全かつ効率的に行っています。

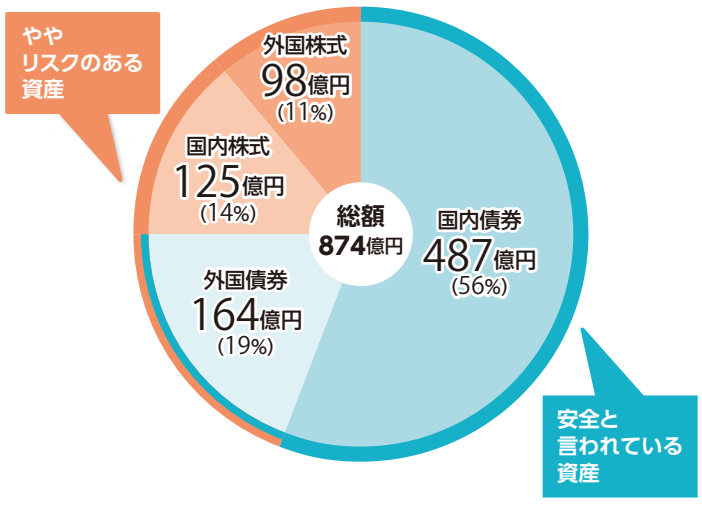
2 資産運用方針

資産運用の目標収益率を3%以上とし、許容されるリスクの範囲内で対象資産（国内債券・外国債券・国内株式・外国株式）に、基本資産配分*1を基準として、その比率を維持しながら分散投資しています。

*1「基本資産配分」とは債券・株式などの資産を配分する際の最適な組み合わせ（比率）

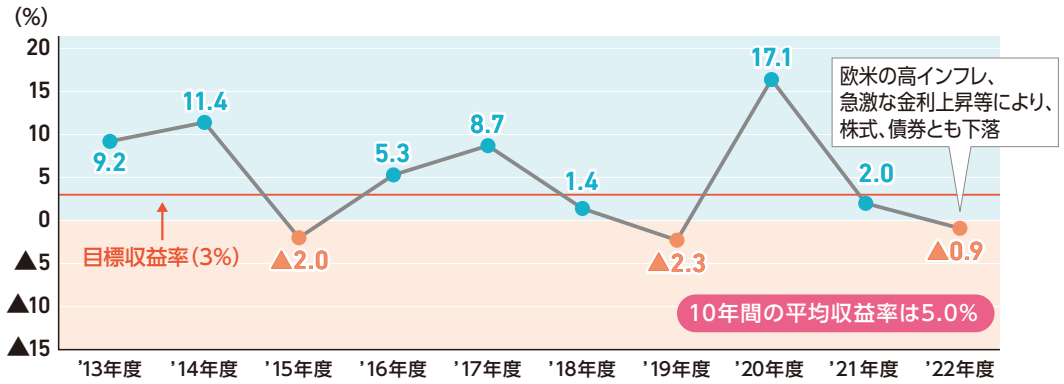
3 '22年度末の資産額と資産配分

当基金は、資産の60%以上を安全と言われている資産で運用しています。



4 資産の運用状況 年度別運用収益率

過去10年間（'13～'22年度）の推移です。



5 資産の運用委託機関（'23年7月末現在）

当基金は、資産の種類ごとに各金融機関の中から最も適切な運用委託機関を選任しています。

三井住友信託銀行	三井住友DSアセットマネジメント	ニッセイアセットマネジメント
三菱UFJ信託銀行	野村アセットマネジメント	日本生命保険
みずほ信託銀行	新生インベストメント・マネジメント	第一生命保険

【資産運用委員会の開催】

昨年度は6月・12月の年2回開催しました。
いずれにおいても、運用実績と今後の運用環境見通しを踏まえて検討した結果、運用の基本方針および政策的資産構成割合について現行通りで変更を要しないとの結論に至りました。

基金からのお願いです！

確実に年金のお受け取りができるよう、変更等のご連絡をお願いいたします。

年金を受け取っている方へ

- 住所・口座を変更するときは… → 基金に連絡を！
- 現況届が届いたら… → 期限内に基金に提出を！

60歳未満の方へ

- 住所を変更するときは… → 基金に連絡を！

ご家族の方へお願い

年金をお受け取りの方が亡くなった場合
すみやかに基金までご連絡ください。

65歳以上の方

ご存知ですか？

年金は一括でもお受け取りできます

メリット

❶現況届の提出が不要になります。
❷まとまったお金が受け取れます。
❸お亡くなりになった場合の手続きが不要になります。

ご安心ください！ **一括清算（一時金）**でお受け取りいただいても**非課税**です！

基金へご連絡いただければ、見込み額を送付いたしますので、ぜひご検討ください。
※制度により対象外になる場合もあります。

トヨタ車体企業年金基金 TEL：0566-36-8588

当基金のホームページもご活用ください！

各種届出書類のダウンロードができます。
また、基金の概況や年金制度、一時金などについてもご覧いただけます。
ぜひご活用ください。

今すぐアクセス！ トヨタ車体企業年金基金 検索
https://www.ty-kenpo-kikin.or.jp/

基金の現況（'23年3月31日現在）

加入事業所

- トヨタ車体株式会社
- 株式会社トヨタ車体研究所
- トヨタ車体生活協同組合
- トヨタ車体労働組合
- トヨタ車体健康保険組合
- トヨタ車体企業年金基金

加入者数		受給権者数	
男性	11,508人	受給者	2,712人
女性	892人	受給待期者*2	546人
合計	12,400人	合計	3,258人

*2 基金の年金の受給資格があって、受給開始年齢に達していない人のことです。